

2020筑波ロードレース選手権シリーズ第3戦

今大会の主な変更点

筑波ロードレース選手権シリーズ
大会事務局

この度は、筑波ロードレース選手権シリーズ第3戦へのご参加、誠にありがとうございます。
今大会は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、運営面で通常の大会時とは異なる部分が多々ございます。

主な変更点を下記に列挙しておりますので、大会までにお目通しいただきますようお願いいたします。
ご不明な点等ございましたら、大会事務局までお問い合わせください。

ライダー、ピットクルー受付について ※詳細は図1にて

- ・ライダー受付へは、マスク着用の上お越しください。
- ・ライダー受付へは、できるだけ少人数でお越しください。
- ・ライダー受付で検温を行うため、必ずライダーご本人がお越しください。
- ・ライダー受付の方法が変更されております。検温、問診票の提出後、ライダー受付 → ポンダー配布の順に、お進みください。整列の際は、床に張ったマークの場所に立ち、前後の間隔を保ってください。
- ・問診票の記載漏れが無いようお願いいたします。ピットクルーの方の体温も記入の上お越しください。問診票の提出が無い場合は、競技への参加は認められません。
- ・「車両仕様書」と「装備申告書」は今回別紙になります。いずれも受付印が必要になりますので、記入済みの用紙をライダー受付にお持ちください。
- ・ピットクルー受付は行いません。エントリー時の登録から変更および追加がある場合のみ、手続きをお願いします。
変更および追加のある方は、ライダー受付窓口で手続きを行ってください。

公式車検について

- ・公式車検は、MFJのガイドラインに則り、車両検査のみ行います。使用する装備は、提出いただく装備申告書にメーカー名、モデル名など詳細をご記入ください。
- ・競技会開催中のランダムチェック、決勝スタート前チェック、レース終了時等の検査において、申告した装備に不備があった場合、罰則の対象となります。
- ・車検時の、JP250クラス総重量測定(装備含む)、J-GP3クラスの車重測定も行いませんが、車両保管時等の重量測定で違反が発覚した場合は、罰則の対象となります。

パドック内について

- ・場内各所に、アルコール消毒液を設置しております。定期的な手指の消毒をお願いします。
- ・Aパドック内チームテントは、テント間に2mの間隔を設けて区画しております。テント設営の際は、ご注意ください。また、横幕の使用は禁止とします。
- ・フリーテントスペースにテントを設置する際は、隣接テントと2m程度の間隔を開けて設置してください。横幕の使用は禁止とします。
- ・コントロールタワー下掲示板の前に、リザルトトレーを設置します。リザルトが必要な方は、そちらよりお持ちください。不足の場合は、大会事務局(サービスセンター)までお越しください。

施設内でのお願い

- ・場内では、走行時以外、マスクの着用をお願いします。
- ・ソーシャルディスタンスの確保をお願いします。各観戦スタンド席をご使用の場合は、席の間隔を最低でも一席空けてお座りください。
- ・手洗い、うがいを定期的に行ってください。
- ・場内各所にアルコール消毒液を設置しておりますので、手指消毒にご活用ください。
- ・体調がすぐれない場合は、お近くのスタッフまでお声がけください。
- ・スタッフが、マスク、フェイスシールドなど、感染防止対策を行い、業務にあたる場合がございます。
- ・場内(テント内、ガレージ内含む)での飲食時は、手洗い、うがいをし、対面は避けるようお願いいたします。

ご来場にあたって

- ・ご来場の際は、お出かけ前に検温をお願いします。発熱症状、咳、風邪諸症状、倦怠感、嗅覚・味覚障害、体調不良のある方は、レースへのご参加並びに、ご来場をお控え下さい。
- ・MFJからも、競技会参加時の感染予防に関する案内がホームページに掲載されております。こちらも合わせて、ご確認ください。

図1

